

# 「三重県総合教育センター メール通信」

第1号（平成28年5月31日発行）

## ごあいさつ

晴れ渡る空、日に日に強くなる陽射し。そんな陽射しに負けないくらい、にこやかに登校する子どもたちのまぶしい姿を見かけます。その様子を見るたび、子どもたちには「これからも健やかに成長して欲しい。」という思いがわいてきます。そして、「私たちもさらなる教育の充実を目指して取り組まなければ。」と心を引き締めています。



さて、三重県総合教育センターでは、子どもたちが、様々な学びをとおして「自立する力」と「共に生きる力」を育み、社会に参画する中で、他者とともに人生を豊かなものにすることができるよう、教職員の方々に系統的で質の高い研修を提供していきたくと考えています。

教職員の皆さまには、教育の専門家として、研究・研さんを重ね、より質の高い教育活動を行っていただくため、研修担当の企画する研修を積極的に活用していただくとともに、研修内容や研修メニューに対する忌憚のないご意見をお寄せいただきますようお願いします。

三重県教育委員会事務局

次長（研修担当） 中田 雅喜



## 特集

はじめてみよう！ 活用力を育む「問題づくり」

～北の町から南の町まで 素敵な研修 届けます～

各学校においては、校長のリーダーシップのもと、教職員が一丸となり「わかる授業づくり」や「個に応じた指導」の取組が日々進められていることと思います。平成27年度の全国学力・学習状況調査結果に目を向けても、本県では小中学校ともに改善の兆しが見られます。

しかし、本県から出された平成27年度全国学力・学習状況調査結果分析報告書（ガイドブック）によると「小学校算B」では『記述式になお課題が見られます。』との報告がありました。今、算数における言語活動の充実が求められています。

「小学校算数の問題づくり出前研修」では、活用力を育むことのできる問題づくりの手法を学び、問題作成を通じて、教員一人ひとりの授業改善がさらに進むよう、昨年度から実施しています。

## 〈小学校算数の問題づくり出前研修より〉

算数の「活用」に関する問題の問いかけは、

「事実を問うもの」

「方法を問うもの」

「理由を問うもの」

- ・何が分かりますか
- ・どんなことがいえますか

- ・どのように解きましたか
- ・どうやってみつけました

- ・〇〇するわけは何ですか
- ・〇〇はなぜですか

の3つに分類されます。

算数の授業における重要なポイントは、

**「事実・方法・理由の発問と解答の呼応です！」**

※教師が、「事実」・「方法」・「理由」のどれを聞いているのか、はっきりと自覚すること。

また、児童の発表（解答）が教師の求めた「事実」・「方法」・「理由」に 対応しているかどうかを丁寧に見ていくことが重要です。

### 〈参加されたみなさんの声〉

- 子どもにどのようなことを考えさせたいのか、そのためにどのような発問をしたらよいのかを工夫するヒントがいただけました。
- 算数のみならず、他教科において問題づくりに応用できるものでした。

ご依頼があればこちらから学校や地域に出向いて研修を行いますので、是非ご活用ください。  
(「小学校国語の問題づくり出前研修」も行っております。)

※出前研修の問い合わせについては、

研修企画・支援課 企画支援班 (059-226-3428) まで、ご連絡ください。

「毎日が未来への分岐点」との認識のもとに、今後も「わかる喜びを実感できること」を大切にしながら、子どもたちの能力を最大限引き出すよう、引き続き教員同士の学び合いを一層充実させていきたいと思います。



# お知らせ

## <ネットDE研修>

研修は思い立ったときが一番効果あり！

「いつでも」「どこでも」「なんどでも」 ネットDE研修でスキルアップ！！

☆☆すきま時間の積極的な活用を！☆☆

○平成27年度 新規作成講座「撮りたて新鮮フレッシュ講座」

【学級経営】 よりよい生活や人間関係を築く特別活動～いじめ等の未然防止、学力向上の土壌づくり～

【教育一般】 子ども・子育て支援制度とこれからの保育・幼児教育～幼保一体化、認定こども園への移行～

【教科指導等】 消費者市民社会とは～買い物で世界を変える～

【授業方法】 授業の達人、7つの原則！～子どもが生き生きする「授業」づくり～

【授業方法】 アクティブ・ラーニング

【生徒指導・教育相談】 君たちは狙われている！高校生諸君に送る弁護士菊地幸夫の消費者講座

今すぐアクセス!! →<http://websv.mpec.jp/inavi/>

※受講（視聴）に関して困った時は、研修推進課 テーマ研修班（059-226-3659）までご連絡ください。

## <教育相談研修>

一人一人の子どもを丁寧に見つめ、寄り添いながら理解を深めるために、下記の研修をご案内します。

**教育相談ベーシック研修** 複雑化・多様化した子どもたちの心の問題への理解と対応について、心理臨床的な視点から学ぶ講座です。

**教育相談担当教員研修** 5日間の講義や事例研究をとおして、学校の教育相談体制の中心となる教育相談担当教員の力量の向上を図ります。

**ケース・カンファレンス** 一つの事例を詳細に学び合い、教育相談の実践力を高めます。

▼△▼

このメール通信は、教職員研修に関する様々な情報を定期的にお届けするために発行しています。「こんなコンテンツを載せて欲しい」「こんな研修を受けたい」などのご意見・ご要望等ございましたら、研修企画・支援課までお寄せください。

三重県総合教育センター メール通信 平成28年度 第1号

発行元 三重県教育委員会事務局 研修企画・支援課 企画・支援班

電話：059-226-3731 FAX：059-226-3706 E-mail：kenshien@pref.mie.jp

三重県総合教育センター Web ページ <http://www.mpec.jp/>



みえの学力向上県民運動